

# 令和6年度 ゾーン30プラスへの取り組み結果について

---

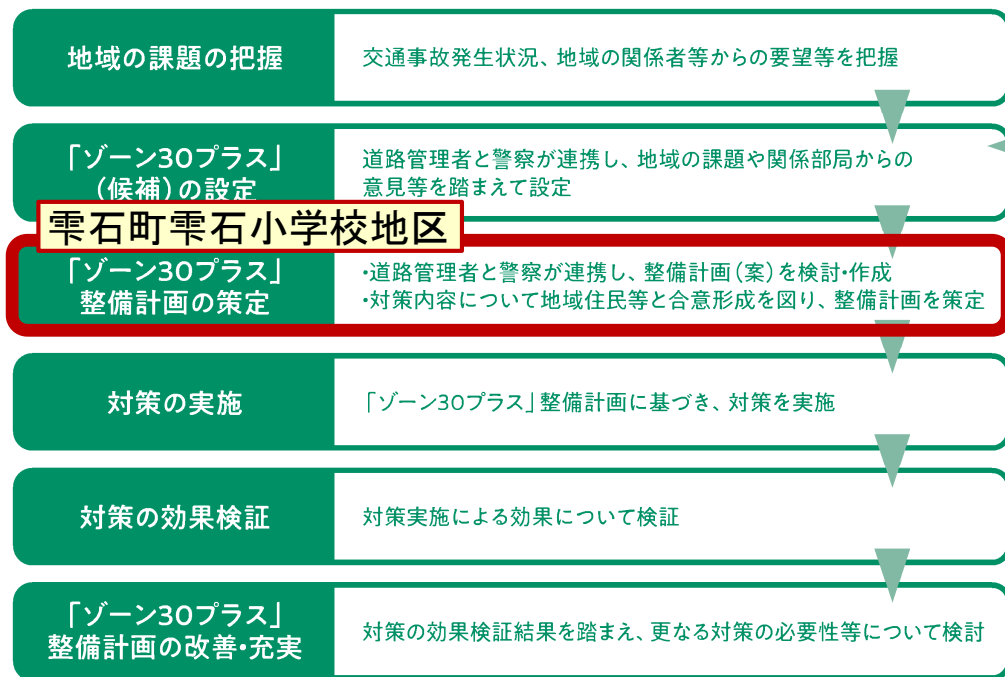
令和7年2月

1. 第1回安推連の審議結果
2. 整備計画の策定(雫石町雫石小学校地区)
3. 通学路交通安全対策の取り組み
4. 今後のスケジュール

# 1. 第1回安推連の審議結果

- 第1回では、「雫石町雫石小学校地区」整備計画案、「盛岡市西見前地区」及び「盛岡市向中野地区」の効果検証手法を審議し承認された。
- なお、「盛岡市西見前地区」と「盛岡市向中野地区」における着工遅延により、対策後の効果検証までの期間が不足したため、盛岡市との協議の結果、効果検証は次年度以降に報告する。
- 第2回では、「雫石町雫石小学校地区」の整備計画の策定と通学路交通安全対策における分析結果を審議いただく。

## ■ 「ゾーン30プラス」の取り組みの流れ



: 第1回の審議対象

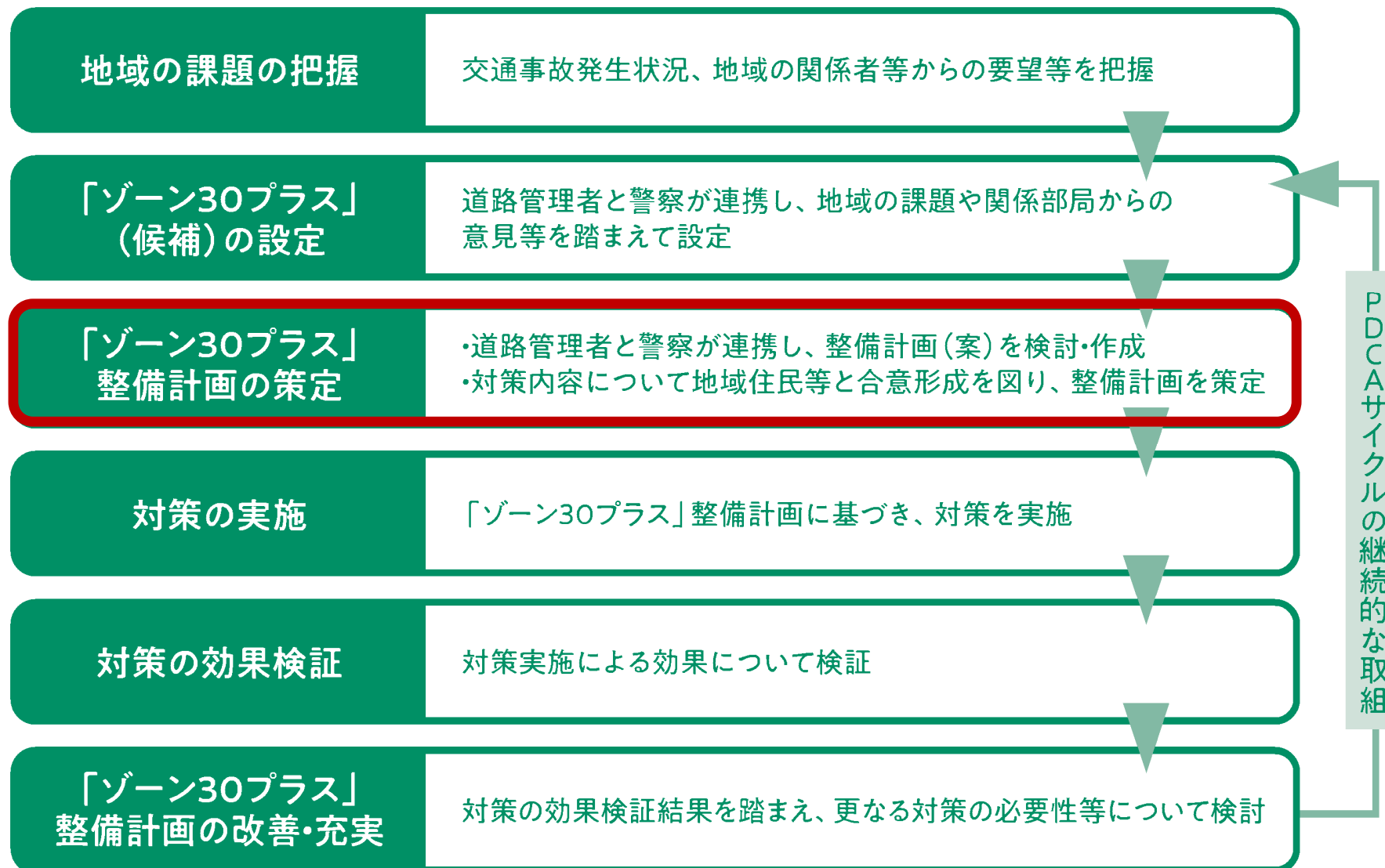
## ■ 「ゾーン30プラス」の対策



## 2. 整備計画の策定(雫石町雫石小学校地区)

- 雫石町雫石小学校地区では、地区住民と合意された、対策メニュー及び設置位置を検討し、整備計画を作成した。

### ■ 取り組みの段階



## 2. 整備計画の策定(雫石町雫石小学校地区)

- 雫石町雫石小学校地区は、周辺に雫石小学校と雫石駅がある住宅街である。
- ゾーン30エリアに指定されている。

### ■ 箇所概要



(©NTTインフラネット、Maxar Technologies. の地図をもとに作成)

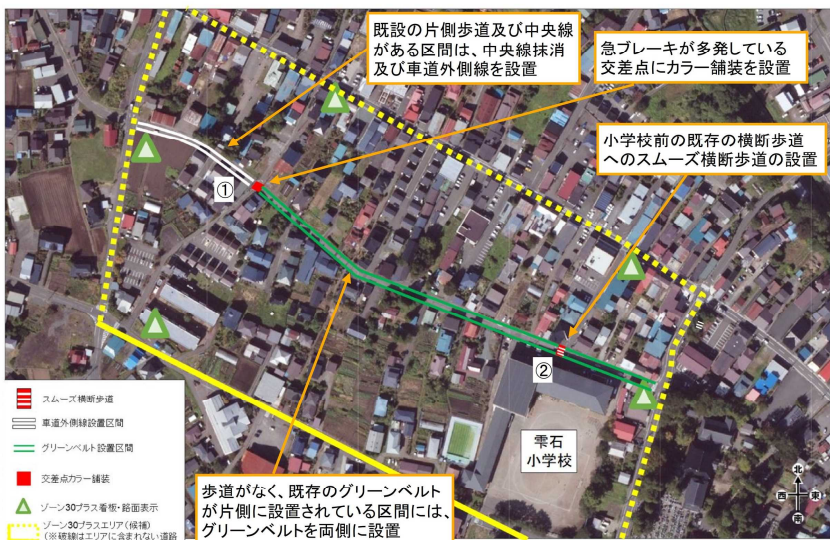
### ゾーン30プラスエリア(候補)の設定

# 2. 整備計画の策定(雫石町雫石小学校地区)

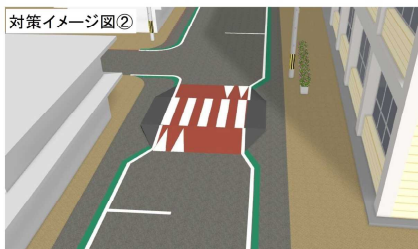
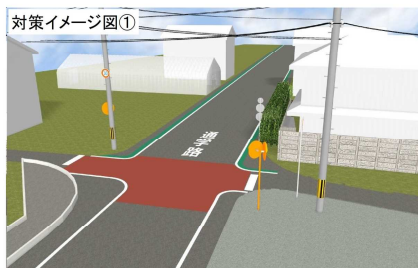
- 雫石町雫石小学校地区の「ゾーン30プラス」整備計画は、雫石小学校周辺をゾーン30プラスエリアに指定し、物理的デバイス等の対策を実施する計画である。
- 第1回安推連（R6.7.11）の後、説明会を行い、整備計画の合意形成が得られている。

## ■ 対策メニューの検討結果

課題	対策方針	対策メニュー
<b>【雫石小学校前の町道】</b> > 急ブレーキ・急ハンドルが連続して発生している > 30km/h超過割合が20%以上の箇所がある > 県道212号から進入して、再度県道212号に戻る経路をとる車両が多く、雫石小学校で児童の車による送迎等での利用が多いと想定される	自動車の走行速度の抑制及び通過交通の抑制	スムーズ横断歩道※ 中央線の抹消及び車道外側線の設置
	歩行者の通行空間の明確化	グリーンベルトの設置
	注意喚起	交差点カラー舗装

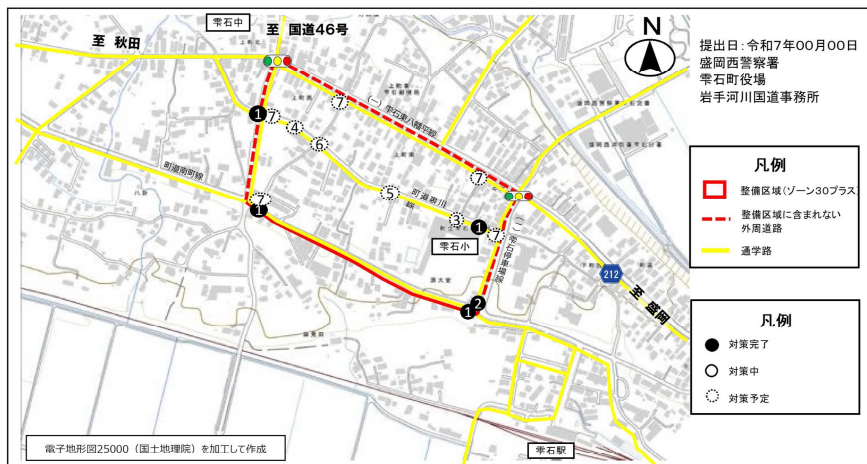


(国土地理院地図空中写真をもとに作成)



## ■ 整備計画の策定

### 雫石町雫石小学校地区「ゾーン30プラス」整備計画



管理番号	都道府県名	市町村名	地区名	整備計画作成年月
	岩手県	雫石町	雫石小学校	R7. 3

#### 【短期対策】

No	対策内容	箇所数	地元の合意状況	対策着手(予定)時期	対策完了(予定)時期
1	スクールガード	4	全て合意済	R6. 4	R6. 4
2	区間線(サイドライン)処理	1	全て合意済	R8. 6	R8. 9
3	スムーズ横断歩道	1	全て合意済	R8. 6	R8. 9
4	車道外側線	1	全て合意済	R8. 6	R8. 9
5	グリーンベルト	1	全て合意済	R8. 6	R8. 9
6	交差点カラー舗装	1	全て合意済	R8. 6	R8. 9
7	ゾーン30プラス看板・路面標示	5	全て合意済	R8. 6	R8. 9
8	交通違反取り締まり	区間内	全て合意済	R6. 4	R6. 4

#### 推進体制・構成メンバー

- <推進体制>  
※既存の組織を活用
- <構成メンバー>  
・地元地区自治会(5地区)  
・雫石小学校  
・岩手県警察本部  
・盛岡西警察署  
・雫石町(道路管理者)  
・岩手河川国道事務所

# 3. 通学路交通安全対策の取り組み

- 令和3年6月に千葉県八街市で発生した交通事故を受け、「通学路における交通安全の更なる確保について」に基づき、通学路の更なる安全確保に向け積極的に推進。
- 各地域の実情を踏まえた合同点検や対策の改善・充実等の取組を着実かつ効果的に実施するため、通学路交通安全プログラム等を策定しPDCAサイクルによる対策を推進。

## ■ 通学路における交通安全の確保の徹底

早期の対策完了に向けた取組

早期の安全確保に向けて計画的に事業を推進

継続的な取組の実施

通学路交通安全プログラム等の推進体制を構築・活用し、計画的かつ継続的に取組を推進

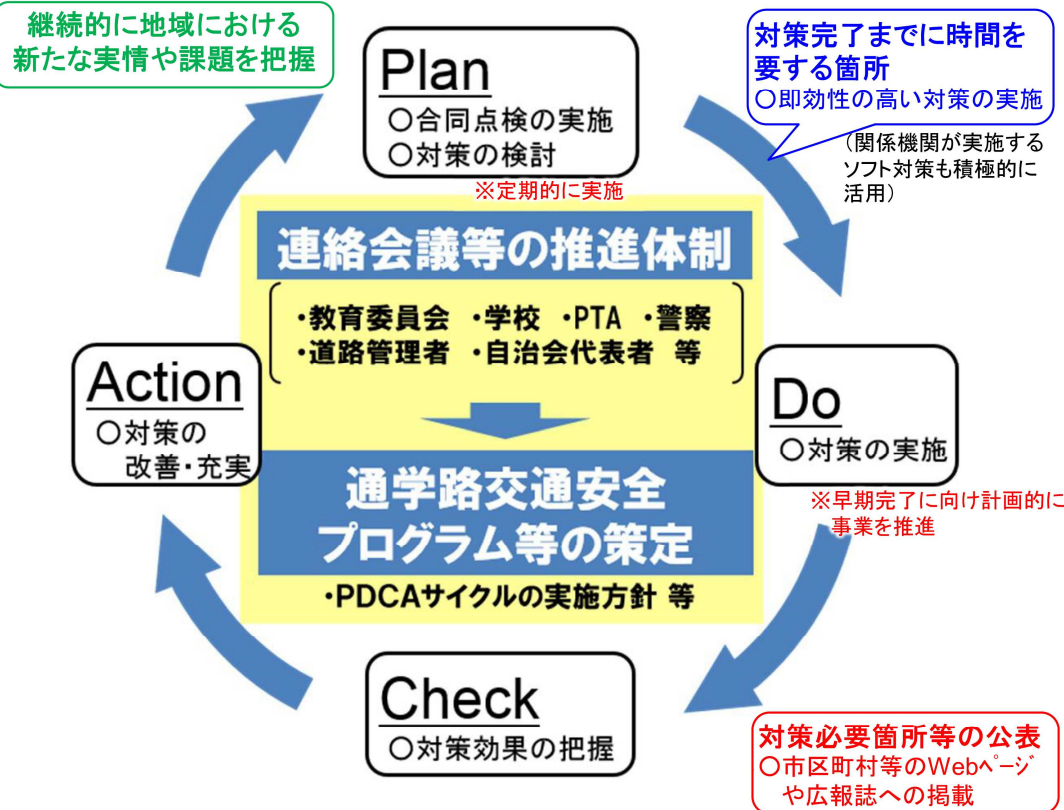
対策必要箇所等の公表

対策必要箇所の状況等を適時適切に公表・情報発信

小学校周辺を面的に捉えた対策の促進

警察や学校、地域などとも連携し「ゾーン30プラス」の導入などの面的な対策を実施

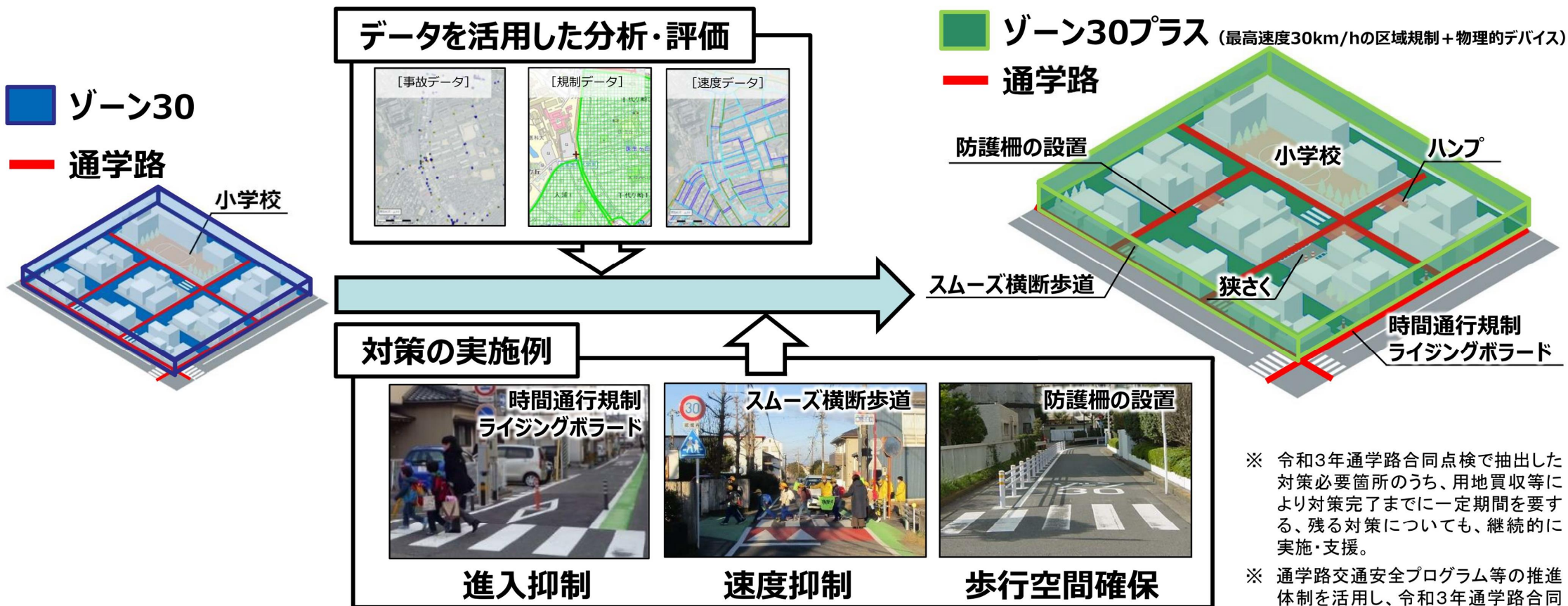
## ■ 通学路安全確保のためのPDCAサイクル



※出典: 国土交通省

# 3. 通学路交通安全対策の取り組み

- 令和6年度に既存の「ゾーン30」の内における小学校を含む箇所を対象に、データを活用して、通学路上の事故、交通規制、自動車走行速度等を分析・評価。
- 今後、警察や学校、地域などと連携・協力の上、「ゾーン30プラス」の導入などの面的な対策を検討するモデル地区を選定する予定である。



- 令和6年度に、地区内に小学校を含むゾーン30地区からモデル地域を選定し、取組に着手。
- 並行してビッグデータ利活用環境を整備し、全国での展開を加速。

※ 令和3年通学路合同点検で抽出した対策必要箇所のうち、用地買収等により対策完了までに一定期間を要する、残る対策についても、継続的に実施・支援。

※ 通学路交通安全プログラム等の推進体制を活用し、令和3年通学路合同点検で抽出した対策必要箇所以外の危険箇所においても、計画的かつ継続的な交通安全対策を推進。



## 6. 今後のスケジュール

- 今回は、整備計画の策定結果について審議した。
- 次回は、引き続き、進捗状況の報告を予定している。

### ■ スケジュール(案)

時 期	内 容
令和6年7月16日～26日 (第1回安推連(書面))	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 整備計画案の審議(雫石町雫石小学校地区)</li> <li>• 効果検証手法の審議(盛岡市西見前地区)</li> <li>• 効果検証手法の審議(盛岡市向中野地区)</li> </ul>
令和7年2月 (第2回安推連(書面))	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 整備計画策定の報告(雫石町雫石小学校地区)</li> </ul>
令和7年度以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 継続的に審議予定</li> </ul>